

「活用」の力を育てる評価問題

小4 国語 大事なことを落とさずに聞こう 「聞き取りメモの工夫」

評価問題例

<p><メモを書くときに工夫したところ></p>	<p><聞き取りメモ></p>	<p>「放送委員会の説明」を聞いて、大事なことを落とさないように聞き取りメモを書きましょう。</p>
<p><友だちからのアドバイス></p>		

評価問題のポイント

本単元で学習したことを踏まえて、違う内容の話の聞いてメモを書くことができるかを見る問題である。話を聞いてメモを書いた後、自分なりに工夫したことを書く欄と、グループで相互評価したことを書き留める欄を設けている。第5時の学習で、ワークシートとして使うと共に、評価の資料としても活用する。話の内容を正しくとらえてメモできているか、また、単元の学習内容を生かして取り組もうとしているか、記述内容から適切に評価したい。

評価に際しては、力試しとして取り組む意識と意欲を持たせ、集中して聞ける状況を整えてから始めたい。

これから放送委員会の活動について話します。放送委員会の一番のやりがいは、私たちの放送が学校みんなの役に立っているということだと思います。「放送があるから給食時間が楽しい。」とか、「放送を聞いて、明日の予定がわかった。」という気持ちになります。

放送委員会の仕事は、主に次の三つです。一つ目は、朝のチャイムの前に音楽を流すことです。二つめは、給食時間の放送をすることです。どんな放送にするかは、自分たちで考えます。三つ目は、先生から頼まれたお知らせを放送することです。放送は、毎日しますが、曜日ごとに当番を決めています。私は、金曜日の当番です。

放送委員会は、話すことが好きな人や、音楽などが好きな人におすすめてあげたいです。放送する音楽や話を考えることは、とても楽しいです。マイクを使って話すことは、最初は難しいけれど、みんな練習するので、すぐに上手になります。

みなさんも、放送委員会に入ってから、私たちがいつしよに楽しい放送をしましょう。

[本時の流れへ](#)

[授業展開例へ](#)

[単元の流れへ](#)

[HOME](#)